

2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月7日

上 場 会 社 名 株式会社パイロットコーポレーション 上場取引所

コード番号 7846 URL https://www.pilot.co.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 伊藤 秀 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中川 豊一 (TEL) 03-3538-3700

四半期報告書提出予定日 2021年5月11日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年3月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

			(,,	2000101	2 12 2 1 1 2 1 1 1	A1. 11 WAA 1 1		
	売上高		売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	22, 794	2. 1	3, 500	△4. 0	3, 840	8. 9	2, 664	31.8
2020年12月期第1四半期	22, 319	△4. 3	3, 645	△1.7	3, 527	△5.8	2, 022	△22. 3
() \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	#0.66 4 cm \1/ #0	0 040	 	0.000	F 10 F #F 65 4		FAATT /	100 001

(注)包括利益 2021年12月期第1四半期 3,840百万円(638.3%) 2020年12月期第1四半期 520百万円(△80.0%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	67. 55	_
2020年12月期第1四半期	51. 27	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年12月期第1四半期	百万円 128, 507	百万円 90, 615	% 69. 6
2020年12月期	123, 571	87, 873	70. 2

(参考) 自己資本 2021年12月期第 1 四半期 89,395百万円 2020年12月期 86,740百万円

2. 配当の状況

		年間配当金									
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計						
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭						
2020年12月期	_	27. 50	_	27. 50	55. 00						
2021年12月期	_										
2021年12月期(予想)		30.00	_	30.00	60.00						

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92, 000	5. 6	15, 000	6. 1	15, 000	4. 5	10, 500	5. 7	266. 20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無 第2四半期連結累計期間の業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2.(3)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年12月期 1 Q	41, 814, 400株	2020年12月期	43, 814, 400株
2021年12月期 1 Q	2, 371, 000株	2020年12月期	4, 370, 913株
2021年12月期 1 Q	39, 443, 431株	2020年12月期 1 Q	39, 443, 528株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	3
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. [四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)	四半期連結貸借対照表	4
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	四半期連結損益計算書	6
	四半期連結包括利益計算書	7
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
	(ヤグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2021年1月1日~2021年3月31日)における経済環境は、国内では新型コロナウイルス感染症拡大の影響により大都市圏に発令された緊急事態宣言の実施期間が長期化し、依然として社会・経済が停滞し、低成長が継続しました。海外でも多くの国と地域で感染症拡大防止のための経済活動の規制や自粛が行われ、加えて米中間や中東における地政学的なリスクが高まる懸念もあり、市場の回復は緩やかなものとなりました。

このような環境の下、当社グループにおきましても、日本及び海外の多くの市場において、感染症拡大による販売店の休業等の直接的な影響や、消費マインドの冷え込みによる需要減等の副次的な影響を受けております。

この結果、当期間の連結売上高は227億94百万円(前年同期比102.1%)となりました。

国内外別では、国内市場における連結売上高は61億7百万円(前年同期比88.8%)、海外市場における連結売上高は166億86百万円(前年同期比108.0%)となりました。

また、損益につきましては連結営業利益が35億円(前年同期比96.0%)、連結経常利益が38億40百万円(前年同期比108.9%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は26億64百万円(前年同期比131.8%)となりました。

各セグメント別の状況は以下のとおりです。

(日本セグメント)

国内のステイショナリー用品事業においては、販売店への客足が戻りつつはありますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による消費の冷え込みがいまだ回復せず、厳しい状況が続きました。その中でも新学期需要において、消費者の嗜好に合わせた限定デザインの商品や、ライフスタイル提案から開発された「ILMILY」シリーズ等、今後につながる商品群が市場の好評を得たことに加え、「フリクション」シリーズや「ジュース」シリーズ等の定番商品の売り場の維持拡大に努めることで来るべき回復期に備えました。

玩具事業においては国内販売の主力製品である「メルちゃん」シリーズや知育玩具が苦戦しましたが、海外向けの販売が堅調に推移しました。

以上の結果、当セグメントにおける外部顧客に対する売上高は75億72百万円(前年同期比88.3%)、セグメント 利益は32億39百万円(前年同期比93.4%)となりました。

(米州セグメント)

米州地域につきましては、米国市場において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が残る中、定番商品の「G-2 (ジーツー)」や「フリクション」シリーズの販売回復が進みました。反面、ブラジル市場においては依然として感染症拡大の影響が大きく、苦戦が続きました。

以上の結果、当セグメントにおける外部顧客に対する売上高は52億76百万円(前年同期比95.8%)、セグメント 利益は3億3百万円(前年同期比75.4%)となりました。

(欧州セグメント)

欧州地域につきましては、各国で感染症拡大防止措置が実施される中で、「フリクション」シリーズをはじめとした主力商品の復調がみられました。また、厳しい環境規制に対応する商品群の充実等の施策により、シェアの拡大に努めました。

以上の結果、当セグメントにおける外部顧客に対する売上高は49億71百万円(前年同期比109.7%)、セグメント 利益は3億62百万円(前年同期比167.5%)となりました。

(アジアセグメント)

アジア地域につきましては、中国や台湾、オーストラリアにおいて販売がコロナ禍以前の水準に戻り、中国では「P-500/700」、「ジュース」シリーズ、台湾では「フリクション」シリーズ等を中心に好調に推移しました。反面、その他の地域においてはコロナ禍の影響で、個人消費の低迷が続き、苦戦しました。

以上の結果、当セグメントにおける外部顧客に対する売上高は49億74百万円(前年同期比134.2%)、セグメント 利益は4億75百万円(前年同期比115.1%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比49億36百万円増加し、1,285億7百万円となりました。

流動資産は、44億61百万円増加し869億41百万円となり、固定資産は、4億75百万円増加し415億66百万円となりました。

流動資産につきましては、「現金及び預金」が20億90百万円、「受取手形及び売掛金」が8億72百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末比21億95百万円増加し、378億92百万円となりました。

流動負債は、28億31百万円増加し300億61百万円となり、固定負債は、6億36百万円減少し78億30百万円となりました。

流動負債につきましては、「支払手形及び買掛金」が27億15百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末比27億41百万円増加し、906億15百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益26億64百万円を計上した一方で、10億84百万円の配当を実行したことによるものです。なお、自己株式を91億79百万円消却しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月12日に公表しました連結業績予想から修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	当第1四半期連結会計期間
	(2020年12月31日)	(2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38, 313	40, 403
受取手形及び売掛金	18, 738	19, 61
商品及び製品	14, 830	15, 31
仕掛品	4, 559	5, 01
原材料及び貯蔵品	2, 896	3, 02
その他	3, 224	3, 65
貸倒引当金	△81	△8
流動資産合計	82, 480	86, 94
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25, 328	25, 52
減価償却累計額	△13, 140	△13, 44
建物及び構築物(純額)	12, 187	12, 08
機械装置及び運搬具	36, 071	36, 50
減価償却累計額	△29, 388	△29, 93
機械装置及び運搬具(純額)	6, 682	6, 57
その他	18, 804	18, 75
減価償却累計額	△16, 511	$\triangle 16,42$
その他(純額)	2, 293	2, 32
土地	5, 238	5, 26
建設仮勘定	694	49
有形固定資産合計	27, 097	26, 74
無形固定資産		
借地権	5, 355	5, 35
その他	900	93
無形固定資産合計	6, 255	6, 28
投資その他の資産		
投資有価証券	3, 548	3, 77
繰延税金資産	1, 719	2, 15
退職給付に係る資産	1, 659	1, 73
その他	903	96
貸倒引当金	△93	△9
投資その他の資産合計	7, 737	8, 53
固定資産合計	41,090	41, 56
資産合計	123, 571	128, 50

(単位:百万円)

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9, 690	12, 405
短期借入金	4, 652	4, 105
1年内返済予定の長期借入金	3, 166	3, 174
未払費用	3, 004	2, 925
未払法人税等	742	1, 458
返品調整引当金	144	146
賞与引当金	699	1, 339
役員賞与引当金	50	29
役員株式給付引当金	-	3
その他	5, 078	4, 473
流動負債合計	27, 229	30, 061
固定負債		
長期借入金	6, 659	6, 148
繰延税金負債	71	8
役員退職慰労引当金	127	125
環境対策引当金	30	2
退職給付に係る負債	755	786
負ののれん	119	89
その他	702	669
固定負債合計	8, 467	7,830
負債合計	35, 697	37, 892
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 340	2, 340
資本剰余金	7, 914	7, 914
利益剰余金	103, 577	95, 977
自己株式	△20, 061	△10,882
株主資本合計	93, 771	95, 350
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	126	277
為替換算調整勘定	△7, 306	△6, 367
退職給付に係る調整累計額	149	134
その他の包括利益累計額合計	△7, 030	△5, 955
非支配株主持分	1, 133	1, 219
純資産合計	87, 873	90, 615
負債純資産合計	123, 571	128, 507
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	22, 319	22, 794
売上原価	10, 641	11, 495
売上総利益	11, 678	11, 299
販売費及び一般管理費	8, 032	7, 798
営業利益	3, 645	3, 500
営業外収益		
受取利息	30	10
負ののれん償却額	29	29
為替差益	-	281
その他	106	72
営業外収益合計	166	394
営業外費用		
支払利息	50	30
売上割引	15	14
為替差損	204	-
その他	12	8
営業外費用合計		54
経常利益	3, 527	3, 840
特別利益		
固定資産売却益	8	2
特別利益合計	8	2
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産除却損	2	2
投資有価証券評価損	463	_
特別損失合計	467	2
税金等調整前四半期純利益	3, 068	3, 840
法人税等	1,029	1, 126
四半期純利益	2, 039	2, 714
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	49
親会社株主に帰属する四半期純利益	2, 022	2, 664

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	2, 039	2,714
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	154
為替換算調整勘定	$\triangle 1,521$	986
退職給付に係る調整額	14	△15
その他の包括利益合計	△1, 518	1, 126
四半期包括利益	520	3, 840
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	536	3, 739
非支配株主に係る四半期包括利益	$\triangle 16$	100

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年2月12日開催の取締役会決議に基づき、2021年2月26日付で、自己株式2,000,000株の消却を実施しております。この結果、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ9,179百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末において利益剰余金が95,977百万円、自己株式が10,882百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	米州	欧州	アジア (注) 1	報告 セグメント 計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
売上高							
外部顧客への売上高	8, 572	5, 506	4, 532	3, 707	22, 319	_	22, 319
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9, 795	0	7	_	9, 802	△9, 802	_
11	18, 368	5, 506	4, 539	3, 707	32, 122	△9, 802	22, 319
セグメント利益	3, 470	403	216	413	4, 503	△857	3, 645

- (注) 1 「アジア」には、アフリカ、オセアニアを含んでおります。
 - 2 調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	米州	欧州	アジア (注) 1	報告 セグメント 計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
売上高							
外部顧客への売上高	7, 572	5, 276	4, 971	4, 974	22, 794		22, 794
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9, 617	0	0	_	9, 617	△9, 617	_
計	17, 190	5, 276	4, 971	4, 974	32, 412	△9, 617	22, 794
セグメント利益	3, 239	303	362	475	4, 381	△881	3, 500

- (注) 1 「アジア」には、アフリカ、オセアニアを含んでおります。
 - 2 調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。